



# まちの

# 話題



## 人材育成支援を目指した 展示即売会を開催

町内の意欲ある若者を支援しているNPO法人西原町人づくり支援の会(新川武雄理事長)が主催する「第17回チャリティー展示即売会」が、4月18日から3日間、サンエー西原シティで開催されました。展示会には、西原町文化協会の会員や町内外の芸術家などの協力のもと、陶芸、書道、絵画、手工芸品などが揃い、多くの買い物客が作品を買いました。

同NPOは、図書の寄附や中学生の海外留学の支援、大学の奨励金など、若者の人材育成支援事業に取り組んでいます。この財源は会費や寄附などのほか、今回の即売会の売上の一部が当てられており、支援事業の活動に使われます。



## 小波津団地自治会で 放送機器等が整備されます

宝くじ普及広報事業の「平成26年度コミュニティ助成事業」の助成団体に、小波津団地自治会(國吉清昂会長)が決定しました。4月28日には西原町役場で決定通知式が行われ、上間明町長から決定通知書が渡されました。

小波津団地自治会では放送機器が老朽化していたため、今回の助成を活用して放送設備の整備を予定しています。



通知を受ける國吉会長(右)

## 渡久山さん、なんぶ トリムマソン大会で大奮闘

第26回なんぶトリムマソン大会の5kmコース男子視覚障がい者の部で、渡久山勇さん(字小波津、写真中央)がトリムの部、競技の部の両方で1位に輝きました。トリムの部は昨年の大会に続いて2年連続1位の快挙です。

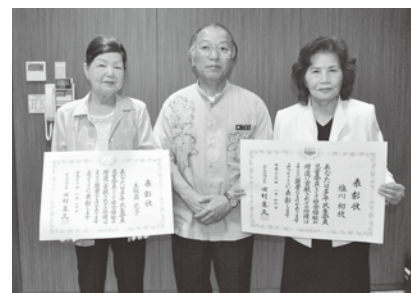
大会の成績を上間明町長に報告した渡久山さんは「日ごろからストレッチなどで体の管理をしながらトレーニングを続けた成果。いろいろな人との出会いもあり、楽しんでいる」と語りました。また、「自分の経験や学びをいろいろな人に伝えたい」と、これからの抱負を伝えました。



## 民生委員・児童委員の塩川さん、 玉那覇さんに特別表彰

長年、民生委員・児童委員として活動してきた塩川初枝さん(写真右)と玉那覇光子さん(写真左)に対し、厚生労働大臣からの特別表彰が決定し、5月7日に西原町役場で伝達式が行われました。塩川さんと玉那覇さんはともに、平成25年11月まで21年間、民生委員・児童委員を務め、地域福祉に貢献してきました。

塩川さんは「最初は何をしようか分からない状態から始めたが、続けていくうちに相手に喜んでもらえることに嬉しさを感じ、やりがいのある仕事だった。地域でいろいろな人と関わりを持てたのは宝」と振り返り、玉那覇さんは「最初は不安もあったが、他の委員と認識を高めあってきた。ここまでやってきた。周りのみなさんや家族の支えがあって、続けることができた」と感謝を述べました。



## 児童館から新1年生へ贈り物

西原町内にある3児童館で活動するファミリークラブが、4月に入学した町立小学校の新1年生の児童のために手づくりのお守りを作成しました。このお守りは子どもたちの健全育成を目的として、交通安全を祈願したもので、子どもたちが「無事におうちへ帰ってくる」ことを願って、カエルのイラストがデザインされています。

同クラブでは会員の母親を中心に、お守りを制作。町立小学校4校に383個をプレゼントしました。西原南小学校で4月15日に行われた贈呈式では、西原児童館ファミリークラブの代表者から新1年生55名にお守りが贈られました。



## 松田さん夫妻が婚姻届第1号！春陽くんが出生届第1号！

西原町役場の新庁舎の開庁日となった5月7日、松田恵・仁美さん夫妻が新庁舎での婚姻届第1号として、野村春陽くんが出生届第1号として届出されました。

新庁舎の門出の日に最初の届出者になった松田さん夫妻と春陽くんを歓迎するセレモニーが行われ、上間明町長から記念品が贈られました。

松田さん夫妻は「3月の初めごろからいつ届出を出すか話し合っていた。庁舎が新しくなると聞き、せっかくならこの日にしよう決めていた」と、笑顔で話しました。また、4月29日に春陽くんを出産し、この日に出生届を提出したお母さんの綾香さんは「子どもは3人目で初めての男の子。タイミングが重なったので、新庁舎開庁の日に出そうと決めたと、笑顔で語りました。



婚姻届第1号となった松田さん夫妻(左から2人目と3人目)



出生届第1号の野村春陽くんのご家族(左から2~4人目)

## 海開きを前に、 ビーチの安全を祈願

西原マリンパークの西原きらきらビーチの今シーズンの安全を願い、4月24日に安全祈願祭が実施されました。



祈願祭には施設のスタッフや関係者などが出席し、本格的な夏のシーズンに備えました。

西原マリンパークの指定管理を受託している(株)クリード沖縄の玉城芳信代表取締役は「関係各位の協力のもと、これまで大きな事故もなく運営に携わられた。これからも地域と支えあって運営を続けていきたい」と今年の抱負を語りました。上間明町長は「マリンタウン地域は、大型MICE施設の誘致を進めるなど、これからも活性化を図っていく。今年もにぎわいのある地域となつてほしい」と激励しました。

## “梅の香りうた遊び大会” 大いに盛りあがる

作曲家、新川嘉徳氏の代表作「梅の香り」を披露する「第12回梅の香りうた遊び大会」(「梅の香り」歌碑建立記念事業委員会・小那覇自治会主催)が、4月26日に小那覇児童公園で開催されました。このイベントは、字小那覇出身の新川嘉徳氏にちなんで、小那覇地域で「梅の香り」を保存、継承、発展させ、後世に歌い継ぐことを目的に毎年行われています。

今大会は県内外から36組の応募があり、選考された15組が出場。会場に建立されている「梅の香り」の歌碑の前に設置された特設ステージで、出場者は日ごろの練習の成果を披露しました。厳正な審査の結果、東田晃さん(埼玉県)が大賞に輝きました。



大賞に輝いた東田さん(中央、花束を持った男性)と、出場者のみなさん

前に設置された特設ステージで、出場者は日ごろの練習の成果を披露しました。厳正な審査の結果、東田晃さん(埼玉県)が大賞に輝きました。